

住宅型有料老人ホーム

ほっとハウス滑石

Hothouse Nameshi

株式会社 デュエル

- ・ デイサービスセンターほっと2号館・訪問看護ステーションほっと
- ・ ヘルパーステーションほっと・ケアプランセンターほっと
- ・ 小規模多機能型居宅介護ほっとハウス北陽



周辺環境 施設案内

生活と生きがいづくりをパッケージ



施設外観 立地環境

住宅街の中にありますが、大変静かな環境です。徒歩10分圏内に、ショッピングセンターや市場、ディスカウントストア、支所、銀行、郵便局があり、入居される方にも面会においでになれるご家族様にも大変便利な場所にあります。

1階：事務室、デイサービスセンター、小規模多機能型居宅介護、厨房

2階及び3階：住宅型有料老人ホーム入居フロア

敷地内に訪問看護事業所、居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、内科クリニックがあります。

住宅型有料老人ホーム 食堂 共有スペース

一緒にお食事をしたり、ときには井戸端会議。そこはご近所付き合いの空間です。

お食事は、居室からすぐのフロア兼リビングでお召し上がりいただけます。体調不良時などは、お部屋にお食事をお運びいたします。他の入居者様とのおしゃべりやお茶の時間にご利用下さい。



有料老人ホーム 居室2階、3階（全48室）

住み替えをもっと気軽に。必要最小限の収納や家具を完備。ご家族が遠方にお住まいの方が大変多くなり、入居の準備や住み替えはとても大変です。もっと気軽に入居ができれば……そんなお声にお応えします。

介護ベッド一式（2モーター）、クローゼット、タンス、エアコン、洗面台、トイレ、冷蔵庫、ナースコールを備え付けております。その他、スプリンクラー、熱感知器を全居室に完備しております。転倒が心配な方はベッドの位置を変更したり、介護保険を利用しすり等の設置も可能です。



お食事について

いつまでも食べる喜びを楽しみます。健康状態や体の状態に合わせたお食事を提供いたします。

栄養士管理のもと、栄養バランスの取れたお食事をお楽しみいただけます。噛む力の弱った方にはできるだけお料理の形はそのままでも柔らかく食べやすいお食事を提供いたします。

キザミ食、ミキサー食など対応。ソフト食（別途料金）も対応できます。



<https://hothouse-nameshi.jp/>

有料老人ホーム ほっとハウス滑石

の紹介をさせていただきます

ほっとハウス滑石の「日常」と「取り組み」「課題」等をお伝えし、ご家族様、
未来のご入居者様にも、より親しみと安心をお届けできるようにとまとめました。



入居者

2階 24名

3階 24名

平均年齢 89.8歳

平均介護度 2.11 (令和3年3月現在)

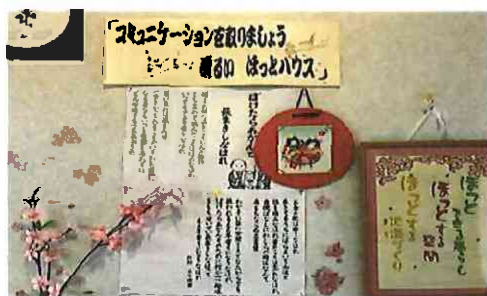


介護職員

13名

あいことば

～コミュニケーションを取りましょう～



- ◇ 元気で！
- ◇ 笑顔であいさつ！
- ◇ 謙虚であれ！
- ◇ 初心忘るべからず！



上記をあいことばに、日々経験、学びの場を広げ、思いやり、社会性を育んでいます。

有料老人ホームは介護職員をはじめ、ヘルパー、ケアマネジャー、訪問看護師、作業療法士、栄養士など、様々な職種が一丸となり、日勤帯、夜勤帯で、ご入居者様の暮らしをサポートしています。ご入居者様は一人一人、生活様式や身体機能等が違います。日々の体調や変化がある中、常に最善の方法を皆で考え取り組んでいます。

日々、改善しうる出来事や対策を考えるとこそ、この「あいことば」の出番です。

今日という一日

♪おはようございます♪



◆ 8時:朝ご飯…みなさん食席に集まります。ご希望によっては居室でお食事です。

◆ 9時:デイサービスのお迎えです。いってらっしゃ〜い♪

デイスサービスではない方は居室やフロアでそれぞれお過ごしになられます。

◆ 10時:コーヒータイトム…時にはアップルティー、レモンティー
などお好みで提供します。

◆ 12時:お昼ご飯…みなさん食席に集まります。
ご希望によっては居室でお食事です。

◆ 15時:おやつタイム…カップケーキ、たい焼き、
ワッフルなど今日は何のおやつかな？

◆ 16時半:デイスサービスから帰ってきます。おかえりなさい♪

◆ 17時半:晩ご飯…みなさん食席に集まります。ご希望によっては居室でお食事です。

◆ 19時〜:それぞれ居室にて過ごされます。



♪おやすみなさい♪



※10時、15時のおやつタイムを利用して安否確認、体調確認をしています。

うれしかったできごと

食事の量が日々、減少している。食べ物飲み物共に。活気もなくなり、いつもの「何かちょうだい」の言葉も減ってきた。93歳 女性 介護度4

食事形態の変更を試みた…刻み食からひと口大、全粥から二度炊きに。見た目が嫌なのかも
と思い、トロミをなくした。

失敗に終わった…ひと口大は大きすぎた。いつの日からか白米に興味がなくなっていた。

ふりかけも海苔も嫌いと言い、梅干しのみを食べる。ある日、「うどんが食べたい」と彼女は言っ
た。その言葉にスタッフが動いた。店に、うどんを注文し提供した…

自力で箸を持ち、食べる姿を何日ぶりに目にしただろうか。まさに食を楽しめる彼女の姿は笑顔
に変わった。スタッフも笑顔に変わった。食べたいもの、飲みたいものをその日から提供すること
にした。根気強く関わることで彼女の食べることに繋がることができた。



コロナ禍で

2020-2021 新型コロナウイルスの感染拡大を受け、ほっとハウスのご入居者様、ご家族様にも大変なご不便を強いることとなりました。面会できない日々・・・外出できない日々・・・
だけど、そんな中でも頑張っているんだとの思いを、ご家族にお届けしたくて、ご入居の皆様はこんな素敵な絵手紙を書かれました。



何かと不便の多い今日ですが平穏な日々が早く戻りますように・・・

2020年4月26日

時にはこんな工作をして楽しみました



2020年4月12日



※ハーバリウム※
小瓶に花を入れ、石鹼水で保存できるインテリアをつくりました。

スタッフは、私たちが持ち込まない、うつさない、少しでも感染リスクを下げるために、フェイスシールドを装着して業務にあたり、細かい消毒作業を徹底しました。万が一のために防護服着脱訓練を実施しました。

スタッフの声

近年、人手不足が深刻化している介護業界。当施設のほっとハウスも例外ではありません。正しく安全に業務を遂行することは大切なスタッフの仕事です。報告や連絡といった業務もその一つです。たとえ人手不足の時が来ようとも、それらの業務を滞りなく遂行していくことは、今後の課題でもあります。伝達と周知徹底をしていく工夫を模索しつつ、ご入居者様ともスタッフ間ともコミュニケーションを欠かさないようにと、いま改めてスタッフ一同思いを寄せてみました。

有料老人ホームほっとハウスで働くスタッフの声を集めました

業務にあたって

- 😊 時間に追われる業務ですが、気持ちに余裕をもってご入居者様に接していきたい。
- 😊 助けが必要な時はスタッフ同士頼りあって支えあいましょう。
- 😊 気持ちを込めた声掛けをしっかり行い丁寧な対応を心掛けていきたい。
- 😊 心からの笑顔を相手に伝え皆さんの笑顔を感じたい。
- 😊 チームワークで活き活き！
- 😊 「自分の思うように生きたい。時には感動したい」その感情に寄り添い共感的な態度でサービスを提供したい。

ご入居者様へ

- 😊 ここはご飯が美味しくて元気になったよ！と言われ、なんだかこちらが元気をもらいました。
- 😊 ゴミ箱作りをしていただいて、とっても助かります。ありがとうございます。
- 😊 「ありがとう」と言ってくださって、こちらこそありがとうございます。
- 😊 おしぼりたたみを手伝っていただき大変助かりました。ありがとうございます。
- 😊 ご夫婦で入居されている方、お二人が支えあっている姿に日々頭が下がる思いです。
- 😊 「ここに入居してよかった〜と」言われた時、たいへんうれしく思いました。
- 😊 「気を付けて帰りなさいよ」と優しい言葉を掛けてくださりありがとうございます。

等々...

デイサービスほっと2号館

活動紹介

理念

自分らしく いきいきと
笑顔あふれる ほっとなところを
目指します

- ・利用定員:25名/日
- ・利用対象者:要支援1～要介護5の認定をお持ちの方
- ・令和2年度平均介護度:2.2
- ・送迎エリア:長崎市江平、山里、西浦上、三川、緑が丘、小江原、式見、岩屋、滑石、横尾の中学校区、三重中学校区、(松崎町、三重田町、檜山町、畦町を除く)、琴海町(戸根まで)時津町、長与町

デイサービス特色

有料老人ホーム(48室)の1Fにありご入居者様が多く利用しております。
ご自宅とは違う環境で、リラックスできる空間・楽しみ・やりがいを持って過ごせるデイサービスを目指しています。

物療の種類も多く、ソファに座りながらリラックスできる空間も用意しています。

集団体操 入浴週間 ドライブ週間 料理教室 お菓子作り 手作業週間などイベントもあり豊富な活動が出来るデイサービスです。



デイサービスセンターの1日の流れ

月曜日～土曜日 9時20分～16時25分

- ・ 9 : 2 0 ～ 手洗い後アルコール消毒 その後座席へ案内
- ・ 9 : 3 0 ～ バイタル測定（血圧・脈拍・体温・血中濃度）、健康観察 トイレ誘導
入浴（清潔、皮膚の観察）
個別作業 塗り絵 脳トレプリント パズルなど希望される物を提供
物療（ウォーターベット・マッサージチェア・メドマ）への案内
プーリーを使つての運動案内
- ・ 1 1 : 3 0 ～ 集団体操 （口腔体操DVDをプロジェクターに映し出し口腔体操）
職員による口腔体操
- ・ 1 1 : 4 5 ～ 食事前の手洗い アルコール消毒
- ・ 1 2 : 0 0 ～ 昼食
- ・ 1 2 : 3 0 ～ 昼食後の口腔ケア
希望される方は布団・ベットで臥床 物療を使用し静養
臥床されない方は、能力に合わせた個別作業の提供（塗り絵、パズル等）
希望される方にバスタオルたたみなどの生活リハビリをさせていただいている
- ・ 1 4 : 3 0 ～ 集団体操（座位で出来る体操DVDをプロジェクターに映して体操）
職員による上肢下肢の体操
歌詞プリントを配り動揺・デイサービスの歌を歌唱
- ・ 1 5 : 0 0 ～ レクリエーション
イベント：お菓子作り・料理教室・誕生日会・ビューティーサロンは時間変動あり
- ・ 1 5 : 3 0 ～ 手洗い アルコール消毒後おやつ
おやつ後は手作業 生活リハビリ（洗濯たたみ）テーブルレクリエーション
- ・ 1 6 : 1 5 ～ 集団体操（歌を唄いながら体操）
- ・ 1 6 : 2 5 終了（ご自宅・各居室への送迎）

イベント行事

- ・入浴週間：月替わりで果物 花 入浴剤を使用した楽しめる入浴時間を提供している。
- ・お菓子作り：ご利用者様主体でお菓子作りを行ってもらい家事を行ってた時を思い出しながら作業をしてもらっている。
- ・外出レクリエーション：コロナウイルスの状況を見ながら行っている。 車2台使用し少人数で外出行い安全を確認し車外へ出て歩行訓練行っている。車外へ出て歩行訓練が出来ない時は外出をする事で気分転換を目的として行っている。
- ・ビューティーサロン：手や足の爪にマニキュアを塗り、お洒落を楽しんでもらっている。

節分



外出レクリエーション

- 目的** コロナウイルスの影響により外出が出来ていない中、少しの時間の外出でもリフレッシュしてもらう事、楽しんで活動し歩行訓練となる事を目的として行った。
- 頻度** コロナウイルスの影響により多くの人数で一緒に外出する事が難しく、1ヶ月に全員が外出は出来ていないが次の月のドライブ週間に案内するなどしコロナ禍の中でも閉じこもりばかりとせず外出を楽しんでいただいている。
- 感染予防** 1台の車に多く乗車はせず1列に1人の乗車で外出 アルコール持参し消毒を行った。



そうめん流し

- 目的** 暑い時期で食欲の低下も見られる中、いつもと違う食事 雰囲気を楽しんでいただく事で食欲の増加を目的として行った。
- 感想** いつも昼食摂取量が少ないご利用者様が「美味しい」と言われ何度もおかわりをされるなど、いつもより多く召し上がっていた。
- 感染予防** 調理器具・テーブルの消毒 手指消毒 取り箸の準備 など。



夏祭り

- 目的** 季節感のあるイベントで、夏の雰囲気を楽しんでいただく。
- 感想** コロナウイルスの影響により大規模な開催は出来なかったが、職員が準備した屋台の食べ物を皆様楽しませていました。チリンチリンアイスも登場し「懐かしかね」と言われながら召し上がっていた。
- 感染予防** 調理器具・テーブルの消毒 手指消毒 取り箸の準備 小人数での調理など。



お菓子作り

- 目的** いつもと違うおやつをご利用者様主体で作ってもらい食欲を増加させる。家事を行っていた時の事を思い出してもらい技術・知識を職員がご利用者様から教えてもらう事で、自信とやりがいを感じていただく。
- 感想** コロナウイルス影響で大人数で作業する事は出来なかったが、作業分担制にし多くの方に参加していただけたと思う。
家事をされてきた女性ご利用者様は手際よく作業を行われていたが、男性ご利用者様も慣れない作業も楽しまれて参加をされていました。
- 感染予防** 調理器具・テーブルの消毒 手指消毒 取り箸の準備。
食材を切る 混ぜる 焼くなど作業分担制にし多くの人数が集まらないようにした。



ほっとハウス北陽

(小規模多機能型居宅介護)

～いつでも、どこでん、安心・安全・信頼できる介護～

ほっとハウス北陽は北陽町の一軒家からスタートし、平成 22 年にほっとハウス滑石の 1 階へ移りました。

活動報告

小規模多機能型居宅介護ほっとハウス北陽は、いつでも、どこでん、安心・安全・信頼できる

介護を理念に、登録定員 24 名、通い定員 12 名、泊り定員 9 名の少人数対応で、ゆっくりとした時間を過ごせる、“ほっと”できる空間を提供しています。認定特定行為研修修了者 4 名おり、喀痰吸引・胃瘻の方の対応、受け入れも行っています。

小規模多機能の特色の一つである、固定した時間にとられないサービス利用で、もう行けないとあきらめていたお墓参りへ行ったり、ご家族の協力を得ながら日中の一時帰宅を実現したり、稲佐山の夜景を見に出かけたり等、「要介護になっても地域の中で暮らしている」実感を得て頂くことを大切に支援しています。

ほっとハウス北陽1日の流れ

- 7:00 ～ 起床介助・バイタル測定(体温・脈拍・血圧等)
- 8:15 ～ 朝食・口腔ケア・トイレ誘導
- 9:00 ラジオ体操
- 9:30 ～ 入浴(個浴)、塗り絵、手作業(おしぼり、洗濯物たたみ)、テレビ鑑賞
- 10:00 ～ お茶の時間(お茶や OS-1 を提供)
- 11:45 ～ 昼食前の体操(手足の体操、口腔体操)
- 12:00 ～ 昼食・口腔ケア・トイレ誘導
- 昼食後は居室やソファにて静養やテレビ鑑賞
- 14:30 ～ おやつ作りやお誕生日会等の行事
- 15:00 ～ おやつ
- 15:30 ～ レクレーション(職員が考案したゲームや脳トレ等)
- 17:30 ～ 夕食・口腔ケア・トイレ誘導
- 夕食後は就寝介助をして居室やソファにて静養やテレビ鑑賞
- 20:00 ～ 眠前薬、服薬介助
- 21:00 消灯

新型コロナウイルス対策・取り組み

- 1 体温測定 1日2回実施(出勤時、16時)
- 2 手指消毒・手洗いの徹底
出勤時、送迎や訪問後、排泄介助後の手洗い徹底。各職員アルコールスプレーを携帯し、適宜消毒を行っている。
- 3 マスク・フェイスシールドの着用
マスクを正しくつけ、午前・午後で交換する。フェイスシールドは毎日退勤時にアルコール消毒、又は洗浄を行う。
- 4 換気の徹底 排煙窓を対角線上に2ヶ所開ける。フロアの換気扇は終日つけ、24時間換気を実施。
- 5 手摺等の消毒 テーブルは毎食後アルコール消毒実施。手摺・ドアノブ等接触の可能性があるところも毎日消毒行っている。職員トイレのドアノブ、蛇口等の共用部は使用時に毎回消毒行っている。

※感染予防、対策は看護師指導のもと、適宜改善しながら継続して取り組んでいます。

毎月、季節ごとの行事

毎月のおやつ作り、お誕生日会や季節に合わせた行事・外出を行っています。今年度は新型コロナウイルスの影響で難しいことも多くありましたが、例年滑石くんち、秋祭りなどの地域行事にも参加し、住み慣れた地域社会との関係が切れないような支援を積極的に行っています。

今後に向けて、取り組み

もう少し介護の手があれば住み慣れたご自宅で生活できる、馴染みのある町で生活が続けることができる、そのような願いにお応えできる事業所を目指して日々奮闘しております。また、昨年末から短期利用の受け入れも開始し、ご家族の都合や災害時等、緊急的に利用が必要になった時、**‘地域の方にとっての駆けこみ寺’**のような事業所を目指してまいります。



花火大会



～昔、子供と夏によく花火をしたなあ
浴衣も着らんばね、また夏が来た～

毎年恒例の夏の花火大会。夕食の後、少し薄暗くなってから手持ち花火や
吹き出し花火を皆様に楽しんで頂いています。皆様童心に返って花火をされ
ていらっやいます。「きれかね～」「楽しかったね～」と終わった後にお茶をし



芋掘り



～昔よく見た景色、昔やっていた事、作る・掘る
土の匂いや季節を感じる、揚げ物を作る～

屋上の畑に毎年季節の野菜や花などを植え、水やりがてら野菜の成長を見にお
連れし収穫を楽しみにしていました。今年も芋を植えやっと収穫の時期を迎え「蒸か
し芋がおいしかよ」「芋の天ぷらも食べたかね～」と話され、夢中になり土を何度も掘
り芋を探されていらっやる方もおられました。収穫した芋を使い芋の天ぷらを作り食



元日には
獅子舞が
やって来ます

今年はコロナの影響で長崎のイベントのランタンフェスティバルも中止との事で少しでも楽しんで頂こうと、元日に職員による獅子舞が施設をまわりました。突然の獅子舞に皆様驚かれ目を丸くされていましたがコロナ禍、少し淋しいお正月も、縁起物の登場に大喜びさ

訪問看護

訪問看護ステーションほっと



訪問看護とは、病気や障害を持った方が住み慣れた地域やご家庭、施設で、その人らしい療養生活が送れるように支援するサービスです。訪問看護ステーションから、看護師や理学療法士・作業療法士等がその方が生活する場所へ訪問し、医療的ケアを提供します。自立への援助を促し、その方らしい療養生活を支援します。

理念

利用者の皆様の心に寄り添い
その人らしさを大切に
「ほっと」する生活を送れるよう
支えていきます



スタッフ紹介



看護師・・・5名
作業療法士・・・1名



訪問看護の内容

食事・トイレ・入浴などの
介助・指導



バイタルチェック



点滴注射などの医療処置



在宅酸素などの機器管理



ターミナルケア



傷や褥瘡のケアと指導



在宅リハビリテーション



家族のサポート



訪問看護

施設内外の利用者様、合わせて50名の皆様の訪問看護をしています。健康管理を主に、生活状況や服薬状況の把握、緊急時の対応、主治医との情報交換を行っています。また、メンタル面のサポートも訪問看護の重要な役割として、話しやすい関係づくり、傾聴に努めています。



バイタル測定、聴診、
顔色や表情から健康観察をします



今日も血圧は
大丈夫ですよ！



訪問先は、この階段登って、さらに
登った所。。。運動になります(*^^*)

一人暮らしの方なので
一緒に誕生日！
おめでとうございます☆



屋上でカフェタイム☆
気分転換になったかな？



褥瘡や傷の処置。
状態は、適宜主治医に報
告しています。
訪問後は、訪問看護師全
員に申し送り、情報を共有
し、最善策を話し合ったり
しています！



訪問は、それぞれの状
態に合わせ、週1~3回。
緊急時には24時間対応
しています。
また、医療的処置が必
要な方も主治医と連携
し訪問しています。



旧友への手紙、すこしだけお手伝
いさせていただき、思いが詰まっ
た素敵な手紙になりました☆



脳トレとしてジエンガにトライ☆
いつもより真剣な表情です。



歩行訓練に屋上へ。野菜の成長を見守ってくれています♡

世間話をしながら
も、不安なことやそ
の他のサインを見
逃さないようにして
います。



道中の景色☆今日は訪問びよりです！



ダンスで
楽しく運動！



昔、親父と
開墾して
畑を作ったこと、
思い出し
ます...



訪問先の猫の
ミーちゃんとも
仲良しに♡



訪問車で出発～!!

訪問リハビリ

施設内外、合わせて24名の皆様のリハビリを行っています。
施設や在宅での生活状況に応じ、機能向上や維持を目的とした機能訓練、具体的な生活場面に
応じた日常生活訓練、趣味や楽しみなどを目的とした作業活動を実施しています。また、居室
での環境整備・福祉用具の選別等を実施し、利用者様の能力を生かし、よりご本人らしい生活
が送れるよう取り組んでいます。

アキレス腱伸ばし中



踏み台運動50回×2回



段差も問題なく歩行できる
ようになりました！

手すりでの歩行訓練中。
平行棒よりも安定して歩行することが
できるため、介助歩行→見守り歩
行へとレベルアップしました！



近隣公園まで歩行訓練。
ネコとも仲良しに！



久々の編み物。昔はよく編んで
いたそうです。



訓練場所は、居室・
施設フロア・平行棒・
屋上・近辺屋外
(屋外歩行、外出訓練)
です！



チョコレートのデコレーション
ケーキが食べたい！
食べてもらいました♡



食欲がない。。。でもゆで卵食べたい！
一緒に作って食べると満面の笑みに♡



大きくなれよ〜と苗を
ヨシヨシ♡



大量収穫のミニトマト♡おいしかったです！



お正月の飾りを作りました☆
製作日数3か月!!



ブロッコリーの
葉っぱ☆
顔より大きい！



花もきれいに咲いてま
す！

訪問看護ステーション 今後の展望

一期一会の出会いを大切に、
スタッフ一同 共に学び、共に歩んでいきたいと思ひます

ヘルパーステーション

ほっと

(訪問介護)

理念

その人らしさを大切に住み慣れた場所で
望む暮らしを支えます。

基本方針

1. ご利用者様の心身の機能回復・維持をはかり、ご利用者様が1日でも長く住み慣れた地域での生活を維持できるよう生活の支援につとめます。
2. 明るく家庭的な雰囲気を大切にし、ご利用者様が「笑顔で」「自分らしく」「心豊かに」過ごすことが出来るようサービス提供につとめます。



ヘルパーステーションほっとでは信頼関係を大切にし
その方らしい暮らし方を可能な限り尊重して自立的な
生活ができるように支援していくと共に福祉・医療に
関する専門職種と連携しています。



ホームヘルパーの仕事は
主に何をするのかしら？

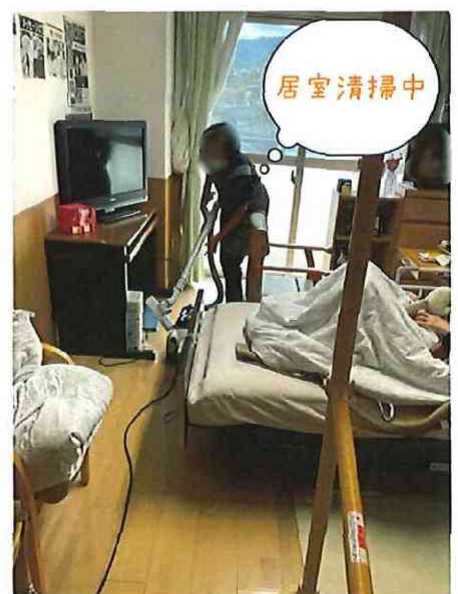


ホームヘルプサービスとは在宅において日常生活に支障のある高齢者や障がい者の方々に対して、必要な掃除・洗濯・調理・買い物などの家事から、清拭・オムツ交換・食事介助などの身体介護まで様々な在宅生活を継続する上で必要な支援を行います。

ヘルパーステーションほっとでは生活支援・身体介護の中でご入居者様・ご利用者様が出来る事を大切に、ヘルパーと一緒にしています。

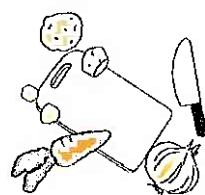
日常の生活支援の様子

ご入居者様が出来る簡単な片付けや洗濯物畳みなどをして頂いています。



身体介護支援の様子

身体介護では食事介助・入浴介助・排泄介助・身体整容などを行っています。
 その他に通院や一緒に買い物に行くなど、日常生活継続のための外出介助も行っています。



【ヘルパーステーションほっと 利用者様・入所者様平均介護度】

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	介護度 平均
合計人数	4名	6名	10名	11名	12名	4名	3名	2.1



活動報告書

(令和2年4月～令和3年3月)

居宅介護支援とは

ご利用者が住みなれた地域で自分らしく、安心して暮らせるよう、ケアマネジャー(介護支援専門員)が心身の状況や生活環境、ご本人・ご家族の希望に沿って、ケアプランを作成し、適切な介護サービスが提供できるよう連絡・調整などを行います。

サービス内容

● 居宅サービス計画(ケアプラン)の作成

(ご利用者・ご家族と面談の上、情報を収集し解決すべき課題を把握します)

● サービス(支援)の連絡・調整

(ご利用される事業所や施設などとの連絡・調整を行います。)

● サービス実施状況の把握

(月に1度は訪問し状況の把握に努めます。)

● 介護に関する申請手続き代行

(ご利用者やご家族の代わりに要介護認定の申請・変更等の手続きを行います。)



ケアプランセンターほっと運営方針

- ・ 要介護状態等にあるご利用者が、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるように支援いたします。
- ・ ご利用者の心身の状況、また、置かれている環境に応じて、ご利用者の選択に基づいた適切な福祉サービスおよび保険医療サービスが多様な事業者から総合的且つ効率的に提供されるよう支援いたします。
- ・ 指定居宅介護支援の提供にあたっては、ご利用者の意思および人格を尊重すると共に、ご利用者に提供される指定居宅サービス等が、特定の種類、または特定のサービス事業者に偏ることのないよう、公正中立に事業を実施いたします。
- ・ 市町村、地域包括支援センター、老人介護センター、他の居宅支援事業者、居宅介護事業者、介護保健施設等との連携に努めます。
- ・ 従業者の教育研修を重視し、提供するサービスの質の向上に努めます。



ケアプランセンターほっとでは、年齢不詳男性管理者と、島原弁丸出しおちゃめな女性ケアマネジャー2名で理念に掲げているように、さまざまな介護の問題に直面している中でも、利用者さんもチームの一員として目標に向かって明るく希望が持てる生活を過ごして頂けるよう取り組んでおります。

ケアプランセンターほっと 理 念

「一日一回笑顔になれる。」

「ほっとするひとときがある。」

「たまには休んで頑張りすぎない。」

そんな暮らしを共に目指します。

ご利用料金

月額費用のめやす(30日で計算、全て税込み)	
令和4年7月1日改定	
Aタイプ(18㎡ 44室) 55,000円	
Bタイプ(22.5㎡浴室、ミニキッチン付4室) 65,000円	
水道光熱費 11,524円	
管理費 37,191円	
食費 54,570円	
(食費内訳:朝食284円、昼食487円、夕食487円、基本料として561円) 規定の時間内に申し出があれば欠食分の食費はいただきません。	
寝具一式リース料1,980円	
敷金 200,000円	
(退去後に清掃、修繕を行い、余った分はお返しいたします)	
月額(30日計算) 158,285円~168,285円	
その他の費用として、医療費、介護保険サービスのご利用料、日用品代(洗剤やトイレトペーパー、洗剤等)などは自己負担となります。	
https://hothouse-nameshi.jp/	

施設・併設事業所のご案内



- 住宅型有料老人ホーム ほっとハウス滑石 全48室
居住フロア2階・3階
住所：〒852-8061 長崎市滑石5丁目5番23号
TEL：095-855-2077 Fax:095-855-8515

入居要件

概ね60歳以上の要支援もしくは要介護認定を受けている方。サービス内容は1.食事の提供2.生活相談3.安否確認が基本サービスとなります。必要な介護サービスは担当の介護支援専門員（ケアマネジャー）が作成する居宅サービス計画書に沿った、自立支援を目的とした介護サービスを受けることができます。必要最小限の家具、冷蔵庫、介護ベッド完備。全室ウォシュレット暖房便座付きトイレ、洗面台完備。浴室、ミニキッチン付きの居室4室。
心身機能の維持、健康管理が身近で行え、できるだけ長く安心してお住まいいただけるよう各種介護保険サービスを併設しております。

併設の介護保険事業所・クリニック	連絡先
■ ケアプランセンターほっと	TEL：095-855-9588 Fax：095-855-9598
■ ヘルパーステーションほっと	TEL：095-856-8691 Fax：095-855-9598
■ 小規模多機能型居宅介護 ほっとハウス北陽	TEL：095-855-3065 Fax：095-865-7002
■ デイサービスセンターほっと2号館	TEL：095-865-7004 Fax：095-855-8515
■ 訪問看護ステーションほっと	TEL：095-855-2300 Fax：095-855-2310
■ 敷地内開院 滑石まごころクリニック（内科） 訪問診療・往診・外来	TEL：095-894-8891 Fax：095-894-8892

ホームページはスマートフォン・携帯電話対応 右記2次元バーコードからアクセスできます。
メールアドレス：info@hothouse-nameshi.jp
WEBSITE：https://hothouse-nameshi.jp/

